

自己評価 考察 (幼稚園・保育園)

- ・教育保育内容については子ども一人ひとりの思いに寄り添い、安心して過ごせるように環境を整えたり遊びを選択できるように働きかけてきた。
- ・異年齢での関りが前年度よりも少なかったため、関りが持てる活動を増やしていきたい。
- ・行事については子どもたちの主体的な活動にするため見直したが難しさもあり、職員と子どもたちとで伝承行事など改めて豊かな経験ができるよう今年度は園全体で楽しめるものを増やしたい。
- ・園の外での研修は積極的に参加してきたが、園内研修は全体として集まる機会が持たずに実施回数が減ったので機会を増やせるように努力していきたい。
- ・クラス内での職員の話し合いの機会は多く持てたので、情報の共有ができ同じ方向を目指して保育することができた。1年間成長を断片的に捉えずに繋がりを持って保育していけるように、園全体での話し合いの場を多く設け連携を強めていきたい。
- ・保護者の方との繋がりや送迎の際にその日の様子をしっかりと伝えるようにした。またホームページで日々の遊びの様子が分かるようにしてきた。
- ・地域の方との交流が未満児クラスは少ないため散歩の機会や行事の際に増やして行きたい。
- ・自然との関りは園全体で散歩に行く機会を増やし、様々な植物や虫等を実際に見てみる体験ができた。その後の興味関心に広がりを持たせられるような働きかけをたくさんしていきたい。
- ・子育て支援の活動では利用する子どもが減ってきているので、0歳児からでも参加しやすいような内容に変更し、気軽に来園できるようにしたい。